総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

（地方公共団体の DX 関係）

○登録者情報



土谷　伸司（つちたに　しんじ）

所在地　　東京都

組織名・所属　役職　　シンビズ　代表

略歴

- 1987 年　富士電機（株）
  システムエンジニア/プロジェクトマネージャとして、大規模システム構築に携わる
- 2000 年　KPMG コンサルティング（株）
  コンサルタントとして業務改革/BPR に携わる
- 2006 年　ニールセン・カンパニー（株）
  CIO として IT 全般の統括と組織マネジメント
- 2009 年　HOYA デジタルソリューションズ（株）
  情報システム事業部長として、HOYA の IT 運用に携わり、社外向け IT 事業を統括
- 2021 年　AR アドバンストテクノロジ（株）
  データ分析部門マネージャとして、製品展開と Amazon 協業を指揮
- 2023 年　シンビズ代表
  静岡県森町など各地の地方自治体でアドバイザー、民間中小企業にも研修/コンサル

○主な取組内容・実績

〈概要〉

民間企業でエンジニア、IT サービスの提供者、発注者という三つの立場を経験してきました。その経験と、中小規模の地方自治体で DX・生成 AI の導入を支援してきた実績を生かし、技術面の支援にとどまらず、組織内の調整や合意形成まで含めて、職員の皆様に伴走しなが

ら目指す成果の実現を支援します。

① 生成 AI 活用促進

・ 初心者にもわかりやすい「専門用語を使わない」研修と啓発資料
・ スキルレベル、役職、職種に合わせた支援計画の策定
・ 各職員の実務に合わせた活用方法の提案と資料作成
・ 生成 AI 利活用ガイドラインの作成支援
・ LGWAN 環境下での業務への生成 AI 活用支援（ローカル LLM の検討を含む）

② DX 施策の具体化および業務改革

・ 職員向け「よろず相談」を通じた現場課題の抽出と言語化
・ IT リテラシー向上に資する研修その他の施策検討
・ DX 推進に向けた部門間調整など、技術では解決できない諸問題に関する助言

③ IT 実装の計画支援

・ 翌年度の予算化に向けた課題の可視化と施策の優先順位付け
・ 将来 5 年間のロードマップ策定支援
・ データに基づく施策立案・効果検証（EBPM）の支援
・ 調達仕様書の作成支援、ベンダー選定・管理などのベンダーマネジメント

④ 意思決定者への提言

・ 組織トップとの対話を通じた、トップが示すべきリーダーシップに関する提言

〈地方自治体アドバイザー〉

佐賀県小城市　　DX 推進

・ 業務課題の整理と DX ロードマップの策定
・ 職員の働き方改革とデジタル化に向けたスキル向上施策の立案

静岡県磐田市　　ChatGPT 導入

・ AI で解決できる行政課題の分析
・ 生成 AI 利用ガイドラインの整備

佐賀県唐津市　　ブランド・マーケティング

・ 地域おこしのためのブランディング戦略構築

神奈川県愛川町　IT リテラシー向上

・ 職員の IT リテラシー向上に向けた研修・啓発
・ 職員の困りごとに関するよろず相談

総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

青森県階上町　　DX 推進
・　業務課題の整理と DX ロードマップの策定
・　生成 AI 利用ガイドラインの整備

静岡県森町　　生成 AI 活用推進
・　利活用指針・ガイドライン・利用促進資料の作成
・　生成 AI 活用ロードマップ策定

上記自治体の一部を含む 15 自治体向けに DX・生成 AI 研修を実施

〈民間企業〉
富士電機　　システムエンジニア
・　300 人月規模のシステム開発・導入
・　技術導入を目的として米・独で計 1 年間の長期出張

KPMG コンサルティング　　IT コンサルタント/プロジェクトマネージャ
・　基幹システム導入支援
・　民間上場企業向けに業務改革支援と組織文化変革

ニールセン・カンパニー　　CIO
・　IT 全般の統括と組織マネジメント

HOYA デジタルソリューションズ　　情報システム事業部長
・　製造業の IT 子会社で、売上 25 億円・従業員 150 名の組織の P/L 責任を負い経営
・　新規事業の立ち上げに取り組み、セグメント No.1 を達成

AR アドバンストテクノロジ　　データ分析部門マネージャ
・　製品展開と Amazon 協業を指揮

シンビズ　　代表
・　中小企業向け DX/生成 AI に関するコンサルティング
・　NPO 法人プラン・インターナショナル CIO（非常勤）

○その他

〈国・自治体が実施している支援事業での登録・実績〉
・　令和 8 年度第 2 期埼玉県市町村 DX 推進支援委託

総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

〈書籍・専門誌執筆〉
・　「Microsoft Dynamics AX 概説」（監修・共著）
・　「ITmedia」2006 年 1 月『アジャイルエンタープライズとは何か』
・　「月刊人事マネジメント」2026 年 2 月号～7 月号
　『ベテラン社員を DX 人財に変える！～「経験×デジタル」によるシニア活用戦略～』
・　「美容と経営プラン」2026 年 8 月号　『特集：美容業は AI をどう使うか？』解説
・　「しんきん情報玉手箱」2026 年 9 月号　『生成 AI 利用のリスクと対策（課題）』

〈セミナー・講演〉
・　商工会議所向け生成 AI・DX セミナー（岡山、鶴岡、市川、今治、宇和島、下諏訪、高松、長野、伊達、渋川、八戸）
・　企業・団体向けセミナー（東京都信用金庫協会、TKC、東証プライム上場企業、NPO 法人）

〈メディア出演・掲載〉
・　自治体 IT 部門向け月刊誌「月刊 J-LIS」2025 年 8 月号　巻頭インタビュー
　https://www.j-lis.go.jp/spd/magazine/magazine_bn/j-lis_2025_bn/jlis2508.html
・　NHK（テレビ）、「マイベストプロ東京（朝日新聞）」「Yahoo!ニュース」「読売新聞」「デーリー東北」ほか地方新聞多数

〈資格〉
・　日本ディープラーニング協会（JDLA）　G 検定（2018#1）、E 資格（2018）
・　データサイエンティスト検定（データサイエンティスト協会会員）
・　統計検定 2 級
・　AWS 認定クラウドプラクティショナー
・　Microsoft 認定データアナリスト・アソシエイト（Power BI）
・　その他、IT・統計関連資格多数取得

〈教育機関講師〉
・　グロービス経営大学院講師（2004 年～2007 年）
・　能達工科カレッジ非常勤講師（2025 年）

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

アドバイザー取組分野　一覧

氏名：　土谷　伸司

【公営企業関係】

対象事業	下記のうち、助言可能な事業に○を付してください(複数回答可)					
		1	水道事業		11	船舶事業
		2	簡易水道事業		12	港湾整備事業
		3	工業用水道事業		13	市場事業
		4	軌道事業		14	と畜場事業
		5	自動車運送事業		15	観光施設事業
		6	鉄道事業		16	宅地造成事業
		7	電気事業		17	駐車場整備事業
		8	ガス事業		18	介護サービス事業
		9	病院事業		19	その他事業（　　）
		10	下水道事業		20	第三セクター等

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)					
事業共通		1	地方公営企業法の適用		8	事業廃止、民営化・民間譲渡
		2	DXの取組		9	料金改定
		3	GXの取組		10	PPP/PFI、包括的民間委託、指定管理者制度
		4	経営戦略の策定・改定		11	施設の統合・廃止
		5	公立病院経営強化プランの改定・経営強化の取組		12	経営診断・コスト分析
		6	上下水道の広域化		13	維持管理コストの効率化
		7	第三セクター等の経営健全化		14	その他（　　）
各事業分野	水道事業・工業用水道事業			病院事業		
		1	水道料金関係（滞納整理等）		1	地域医療提供体制の機能分化・連携強化
		2	アセットマネジメント		2	医師等の確保・働き方改革
		3	施設の統廃合・共同利用（広域連携含む）		3	経営形態の見直し
		4	システム導入・更新（システム共同利用による広域連携含む）		4	経費削減等の病院経営の効率化
	軌道事業・自動車運送事業・鉄道事業・船舶事業				5	診療報酬の最適化
		1	運転手・技術職員の確保対策		6	病院建替の基本構想・建替計画の策定
		2	運転手の労務管理		7	病院建設費のコスト削減
		3	車両（船舶）整備の低コスト化		8	病床機能転換及び診療体制の一体的見直し（公立病院医療提供体制確保支援事業の基礎的支援）
	電気事業・ガス事業			下水道事業		
		1	技術職員の確保対策		1	施設建設コスト（老朽化対策含む）の効率化
		2	原材料調達の低コスト化		2	システム導入・更新（システム共同利用による広域連携含む）

【地方公会計の整備・活用関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)		
	1	固定資産台帳の整備・早期更新	
	2	財務書類の整備・早期作成	
	3	施設別・事業別等の財務書類の作成・活用	
	4	公共施設マネジメントへの活用	
	5	公会計情報（指標等）を用いた財政分析	
	6	その他（　　）	

【公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)		
	1	中長期的な維持管理・更新等の経費の見込み等の推計	
	2	公共施設等に係る方針の策定・取組（更新・長寿命化、統合・廃止等）の支援	
	3	全庁的な体制の構築やPDCAサイクルの確立（数値目標の設定を含む）	
	4	総合管理計画の予算編成等への活用	
	5	その他（　　）	

【地方公共団体のDX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)		
○	1	DXの機運醸成	
	2	情報システムの標準化・共通化	
	3	マイナンバーカードの利活用の推進	
	4	行政手続のオンライン化	
○	5	データ利活用・EBPM	
○	6	BPR・業務改革	
○	7	自治体職員のデジタル人材への育成	
	8	外部デジタル人材の確保	
	9	セキュリティ対策	
○	10	AI（生成AI含む）・RPAの利活用の推進	
	11	消防防災DX	
○	12	その他（ベンダーマネジメント）	

【地方公共団体のGX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)		
	1	屋根置きなど自家消費型の太陽光発電	
	2	地域共生・地域裨益型再エネの立地	
	3	公共施設など業務ビル等における徹底した省エネと再エネ電気調達と更新や改修時のZEB化誘導	
	4	住宅・建築物の省エネ性能等の向上	
	5	ゼロカーボン・ドライブ	
	6	資源循環の高度化を通した循環経済への移行	
	7	コンパクト・プラス・ネットワーク等による脱炭素型まちづくり	
	8	食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立	
	9	その他（　　）	

【地方公共団体間の広域連携】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)		
	1	公共施設の集約化等	
	2	専門人材の確保	
	3	事務の共同実施	

【地方税務行政のDX等】

分野取組	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)		
	1	課税事務の効率化	
	2	徴収事務の効率化	

【地方創生の取組】

分野取組	下記の取組分野のうち、最も当てはまるもの1つに○を付してください		
	1	持続可能な生活環境の創生	
	2	地域経済の高付加価値化	
	3	若者・女性から選ばれる地域づくり	
	4	地域への人の流れの創出	